地誌学概論 I

地誌学概論

Introduction to Topography I

IKESHITA Makoto
池下　誠

科目ナンバリング：DEC-2-360-09/DIB-2-441-09/DIS-1-351-09/DLP-2-365-09
商学部：「卒業認定・学位授与方針」で謳う「幅広い教養」を身につける為の科目

■授業の目的及び到達目標

この授業では、将来、中学・高校の教員を担う学生を想定して、世界諸地域の自然環境や歴史的背景・文化を知り、グローバル化に対応できる基礎的知識・技能を身に付けることを目的とする。
動態地誌的、比較地誌的な学習を通して、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせた学習を通して、持続可能な社会づくりに参画できる資質・能力を育成することを目標とする。

■授業計画

1 世界の自然環境
　メンタルマップ、地理的事象の記入。世界の大地形を捉えるとともに、人々の生活を通して大まかな世界の気候区分を学ぶ。
2 世界の人文環境
　人々の生活を通して、世界の主な宗教や文化などを学習する。
3 東アジアI
　アジアの地形と気候、日本の地形と気候、過疎過密の問題、少子高齢化、領土問題などを学習する。
4 東アジアII
　中国の自然環境、農業や工業、発展する沿海地域と内陸の格差問題。一帯一路と現代中国の課題を学習する。
5 東アジアIII
　中国の自然環境、農業や工業、発展する沿海地域と内陸の格差問題。一帯一路と現代中国の課題を学習する。
6 東アジアIV
　台湾の地誌。モンゴル地誌（民族と歴史、自然と遊牧、首都・観光立国)。
7 東南アジアI
　東南アジアの多様性。タイの地誌。ミャンマーの地誌。
8 東南アジアII
　マレーシアの地誌。シンガポールの地誌、インドネシアの地誌。
9 南アジアI
　南アジアの言語と宗教。インドの自然環境（地形と気候）と農業地域。発展するインド経済について学習する。
10 南アジアII
　インド（特色ある州・都市、南北の格差)。スリランカの地誌。
11 西アジアI
　民族と文化、ムスリムの生活、西アジア・北アフリカの農業、サウジアラビアー石油大国の光と影ー
12 アフリカ
　アフリカの地形と気候、サヘル問題、アフリカ農業の地域性（タンザニア、ケニア、ガーナ)。
植民地支配の傷跡、希望の大陸アフリカ。
13 前期試験
　前期試験及びフィードバックとしての解説。

■授業の方法

資料を書画カメラや PC を使用しながら、各回のプリント演習をベースに授業を進めていく。地図や景観写真などの資料を中心に、「主体的・対話的で深い学び」を意識した学習を行う。メンタルマップの作成や作業学習で自発的な学習展開を行う。

■予習・復習

日頃から、世界や日本の政治、経済、文化等に興味・関心をもち、ニュース等に接するようにする。国内、海外など積極的に旅行に出かけたり、地図を見たり、旅番組を視聴したりするよう心がける。知識・技能、思考・判断等を求めるプリントを授業で配布する。地域の地誌を学ぶうえで重要な基礎的知識については小テストで確認していく。

■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

作業プリントの取り組み状況とレポートの評価（３０％）に入れる。メンタルマップやリアクションペーパーの評価（２０％)。前期テストの評価（５０％)。

■教科書・参考書

教科書　高等学校『新地理総合』(帝国書院)、『社会科　中学生の地理』(帝国書院)
地図帳　新詳高等地図（帝国書院)、『ワークシートで見る全単元・全時間のすべて』池下誠編著（東洋館出版社

■関連する科目

自然地理学